



追加型投信 / 海外 / 債券

PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース><ブラジルアルコース>
<メキシコペソコース><世界通貨分散コース>(毎月分配型)(年2回分配型)

足下の投資環境と今後の見通し

ファンド情報提供資料 / データ基準日2016年1月8日

平素は「PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース><ブラジルアルコース><メキシコペソコース><世界通貨分散コース>(毎月分配型)(年2回分配型)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、今回は足下の相場下落を受けまして、足下の投資環境および今後の見通しについてご案内させていただきます。

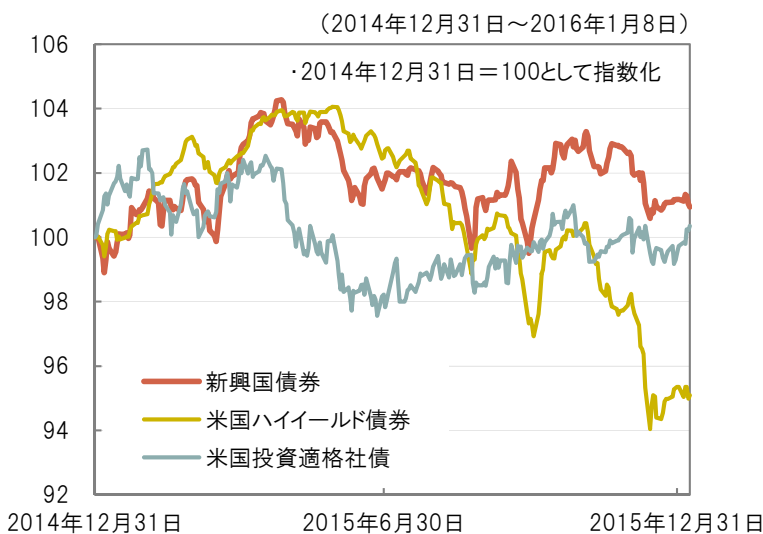
足下の投資環境

2015年は、新興国債券市場は相対的に底堅く推移しました。2015年初から年央にかけて、原油価格の持ち直しから、原油輸出国を中心に景気減速懸念が後退したこと等を受け、新興国債券市場は概ね堅調な展開となりました。6月以降は、ギリシャや中国景気の先行き不透明感や、原油価格の下落、世界的な株式市場の下落等を背景に、軟調な展開となりました。こうした懸念が後退する局面で一時的に、新興国債券市場は上昇に転じることもあったものの、2015年12月以降は、再び原油価格の低迷や中国景気の先行きに対する懸念が強まったこと等を受けて投資家心理が悪化し、軟調に推移しました。

また、投資家心理の悪化を背景に、投資資金の逃避先として円に対する需要が高まっており、2016年に入り主要通貨に対して円高が進みました。

(出所)ピムコジャパンリミテッドのコメントをもとに三菱UFJ国際投信作成

新興国債券と米国ハイイールド債券・米国投資適格社債の推移(米ドルベース)



(出所)パーケレイズ社、JPモルガン社、BofAメリルリンチ社のデータより三菱UFJ国際投信作成

今後の見通し

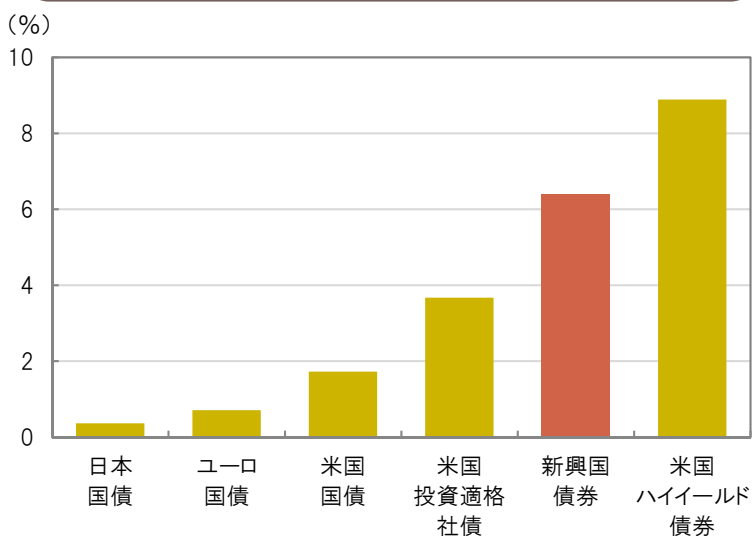
米国における金利上昇は、米ドル建て債券に対してマイナスの影響を与えると考えられますが、米ドル建て新興国債券は、発行国の潤沢な外貨準備高や低水準の外貨建て債務比率に裏付けられた債務返済能力の高さが同債券の安定化につながっているものと考えられます。足下では、新興国債券市場は軟調な展開となっていますが、6%程度の利回りや、新興国の債務返済能力の高さ等から同債券が再び注目されることが期待されます。

また、為替市場についても、当面は神経質な展開が予想されます。しかし、豪州については、LNG(液化天然ガス)プロジェクトの生産開始が見込まれることや、中国での在庫調整を背景に鉄鉱石価格の下落に歯止めの兆しが見えつつあることが、豪ドルの安定化に寄与すると考えられます。新興国通貨については、景気刺激策を通じ中国が緩やかな経済成長を維持することや、米利上げが慎重に行われることが見込まれること等から、中長期的に金利面での魅力に再び注目が集まることが期待されます。

(出所)ピムコジャパンリミテッドのコメントをもとに三菱UFJ国際投信作成

■ 上記は過去の実績・状況です。本見通しなしい分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。■ 上記は指数を使用しています。指数については【当資料で使用した指数について】をご覧ください。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。

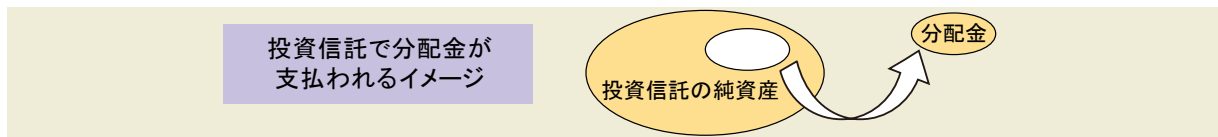
各債券の利回り(2015年12月31日)



(出所)パーケレイズ社、JPモルガン社、BofAメリルリンチ社のデータより三菱UFJ国際投信作成

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

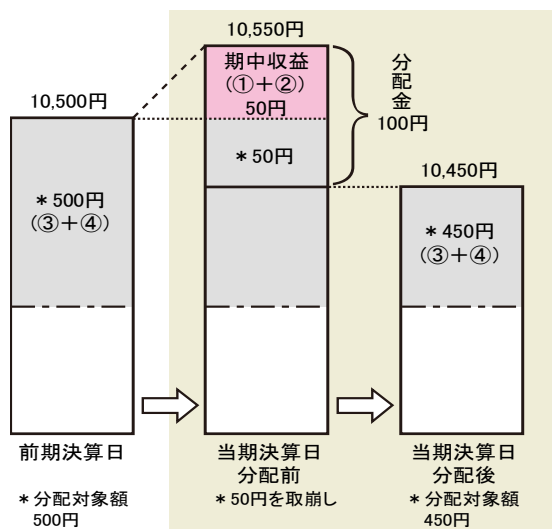


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

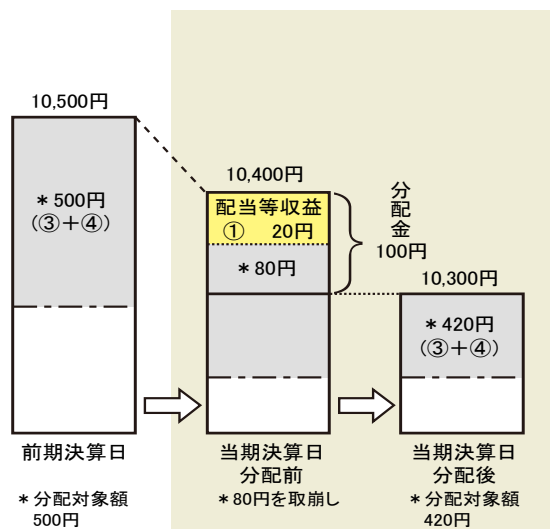
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



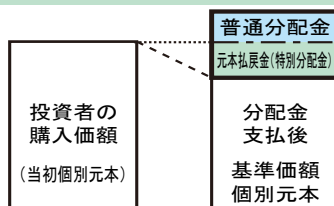
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金: 当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金: 追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

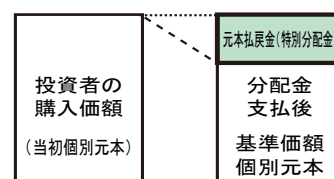
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)

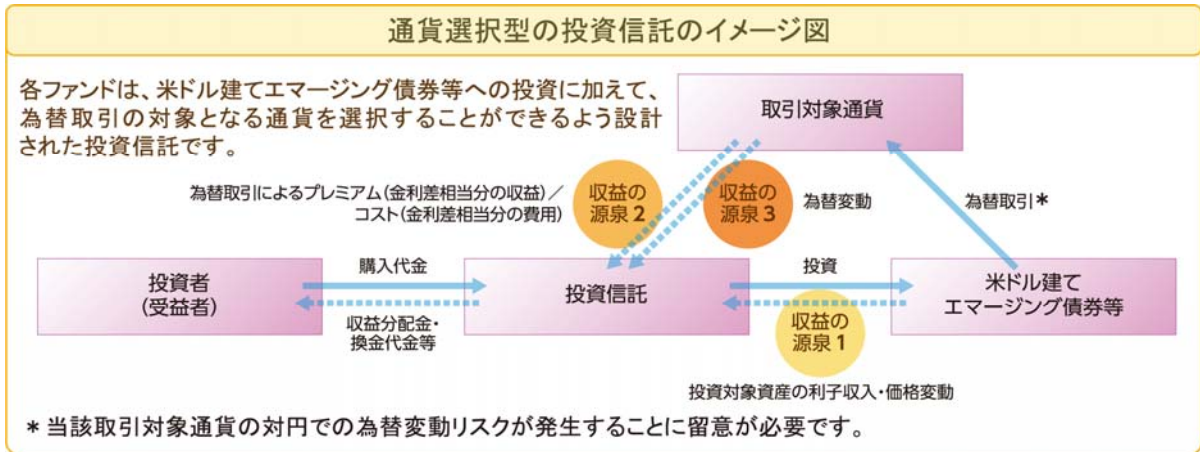


普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

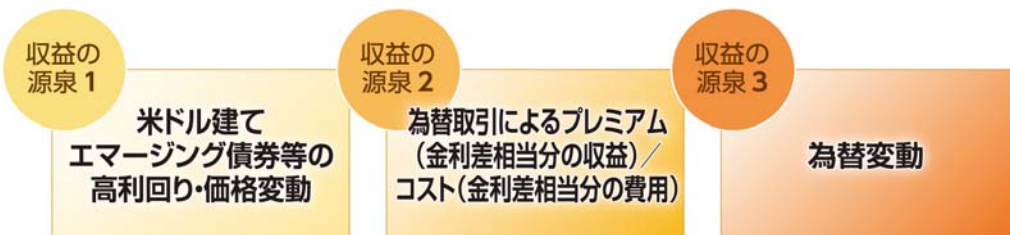
元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

■通貨選択型ファンドの収益のイメージ



● 各ファンドの収益の源泉としては、以下の3つの要素があげられます。



● 各ファンドにおける収益の源泉と基準価額の変動要因は以下の通りです。

それぞれの収益源に相応してリスクが内在していることに留意が必要です。



PIMCO ニューワールドインカムファンド
ファンドの目的・特色
■ファンドの目的

米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

PIMCO ニューワールドインカムファンドは、以下の8本のファンドで構成される投資信託です。

<豪ドルコース>(毎月分配型)	/	<豪ドルコース>(年2回分配型)
<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	/	<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)
<メキシコペソコース>(毎月分配型)	/	<メキシコペソコース>(年2回分配型)
<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	/	<世界通貨分散コース>(年2回分配型)

* 世界通貨分散コースにおいては、12通貨(豪ドル、ブラジルリアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、ロシアルーブル、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドル)への実質的な配分は12分の1程度ずつになることを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、為替の変動等により、実質的な通貨配分が12分の1程度ずつからカイ離する場合があります。

・主として円建外国投資信託への投資を通じて、米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券(新興経済国の政府および政府機関等の発行もしくは保証する債券(ソブリン債券、準ソブリン債券))に実質的な投資を行います。また、エマージング債券と同様の投資効果を持つ派生商品を活用する場合があります。証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンド(わが国の短期公社債等に投資)への投資も行います。(ファンド・オブ・ファンズ方式)

・投資対象とする円建外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。

・投資信託証券への運用の指図に関する権限をピムコジャパンリミテッドに委託します。

・各ファンドが投資を行う外国投資信託においては、米ドル建てを中心としたエマージング債券等に投資を行う一方で、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行います。これにより、「為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)/コスト(金利差相当分の費用)」、「為替差益/差損」が生じます。

・各ファンドの取引対象通貨の短期金利が米ドルの短期金利より高い場合、当該ファンドでは「為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)」の獲得が期待できます。一方、各ファンドの取引対象通貨の短期金利が米ドルの短期金利より低い場合、当該ファンドでは「為替取引によるコスト(金利差相当分の費用)」が生じます。

* 為替取引にあたっては、一部新興国通貨の場合、「NDF(ノン・デリバラブル・フォワード)取引」を利用する場合があります。

<世界通貨分散コースについて>

・通貨の分散を考慮し、原則として12通貨へ投資を行います。また、各通貨の実質的な配分が概ね均等になることを基本とします。

・組入通貨については、世界各国の長期的な経済構造の変化等を考慮し、入替えを行う場合があります。なお、資本規制等が設けられ、継続的な投資が困難となった場合等には、当該通貨を除外することがあります。

・世界通貨分散コース(毎月分配型)および世界通貨分散コース(年2回分配型)が投資対象とする投資信託証券については、今後変更となる場合があります。

・豪ドルコース(毎月分配型)、ブラジルリアルコース(毎月分配型)、メキシコペソコース(毎月分配型)、世界通貨分散コース(毎月分配型)は毎月の決算時(20日(休業日の場合は翌営業日))に、豪ドルコース(年2回分配型)、ブラジルリアルコース(年2回分配型)、メキシコペソコース(年2回分配型)、世界通貨分散コース(年2回分配型)は年2回の決算時(6・12月の各20日(休業日の場合は翌営業日))に収益分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

<スイッチングについて>

・各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。なお、販売会社によっては、全部または一部のスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

<主な投資制限>

・投資信託証券への投資割合に制限を設けません。

・外貨建資産への直接投資は行いません。

《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》

委託会社(ファンドの運用の指図等) 三菱UFJ国際投信株式会社

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等) 三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社(購入・換金の取扱い等) 後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用 … 三菱UFJ国際投信株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

PIMCO ニューワールドインカムファンド
投資リスク
■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

市場リスク

(価格変動リスク)

一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

(為替変動リスク)

「世界通貨分散コース(毎月分配型)および世界通貨分散コース(年2回分配型)以外の各コース」

各ファンドの組入外貨建資産は主として米ドル建て資産ですが、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行うため、各ファンドの対象通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。

為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。

為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きく乖離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。

「世界通貨分散コース(毎月分配型)および世界通貨分散コース(年2回分配型)」

各ファンドの組入外貨建資産は主として米ドル建て資産ですが、米ドル売り、世界通貨買いの為替取引を行うため、当該世界通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。

為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。

為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きく乖離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。

*世界通貨は、豪ドル、ブラジルレアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、ロシアルーブル、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドルが各々12分の1程度ずつで構成されます。

信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

カントリーリスク

新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、市場・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

■その他の留意点

・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

■リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

また、運用委託先で投資リスクに対する管理体制を構築していますが、委託会社においても運用委託先の投資リスクに対する管理体制や管理状況等をモニタリングしています。

PIMCO ニューワールドインカムファンド
手続・手数料等
■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社の定める期日までに販売会社指定の方法でお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。
申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行の休業日、その他ニューヨークにおける債券市場の取引停止日は、購入・換金のお申込みができません。2016年の該当日は1月18日、2月15日、3月25日、5月30日、7月4日、9月5日、11月11日、11月24日、12月26日です。なお、休業日および取引停止日は変更される場合があります。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに関し制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
信託期間	豪ドルコース（毎月分配型）／ブラジルリアルコース（毎月分配型） 2021年6月21日まで（2011年3月31日設定） メキシコペソコース（毎月分配型） 2021年6月21日まで（2013年1月16日設定） 豪ドルコース（年2回分配型）／ブラジルリアルコース（年2回分配型）／メキシコペソコース（年2回分配型） 2021年6月21日まで（2013年2月20日設定） 世界通貨分散コース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 2021年6月21日まで（2013年7月1日設定）
繰上償還	各ファンドについて、受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が50億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。 世界通貨分散コース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 投資対象とするすべての外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。 各ファンド（世界通貨分散コース（毎月分配型）、世界通貨分散コース（年2回分配型）を除く） 投資対象とする外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。
決算日	豪ドルコース（毎月分配型）／ブラジルリアルコース（毎月分配型）／メキシコペソコース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（毎月分配型） 毎月20日（休業日の場合は翌営業日） 豪ドルコース（年2回分配型）／ブラジルリアルコース（年2回分配型）／メキシコペソコース（年2回分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 毎年6・12月の各20日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	豪ドルコース（毎月分配型）／ブラジルリアルコース（毎月分配型）／メキシコペソコース（毎月分配型）／世界通貨分散コース（毎月分配型） 毎月の決算時に分配を行います。 豪ドルコース（年2回分配型）／ブラジルリアルコース（年2回分配型）／メキシコペソコース（年2回分配型）／世界通貨分散コース（年2回分配型） 年2回の決算時に分配を行います。 ※販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上、株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

手続・手数料等

■ファンドの費用・税金

・ファンドの費用

【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】

お客さまが直接的に負担する費用

購入時

購入時手数料	購入価額× 3.24%(税抜 3%) (上限) 購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは販売会社にご確認ください。
--------	--

換金時

信託財産留保額	ありません。
---------	--------

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額× 年1.782%(税抜 年1.65%) ファンドが投資対象とする投資信託証券では運用管理費用(信託報酬)はかかりませんので、お客さまが負担する実質的な運用管理費用(信託報酬)は上記と同じです。
その他の費用・ 手数料	売買委託手数料等、監査費用等を信託財産からご負担いただきます。 これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※運用管理費用(信託報酬)、監査費用は毎日計上され、毎決算時または償還時に信託財産から支払われます。その他の費用・手数料(監査費用を除きます)は、その都度信託財産から支払われます。

※購入時手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料(国内において発生するものに限り)には消費税等相当額が含まれます。

※お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

・購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体的な金額例は以下の通りです。下記はあくまでも例示であり、手数料率は販売会社ごとに異なります。また、販売会社によっては金額指定、口数指定どちらかのみのお取扱いになる場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

【金額を指定して購入する場合】

購入金額に購入時手数料を加えた額が指定金額となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、お支払いいただく100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

【口数を指定して購入する場合】

～手数料率3.24%(税込)の例～
例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×3.24%=32,400円となり、合計1,032,400円をお支払いいただくことになります。

・税金

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となることがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料のご利用にあたっての注意事項等

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。／販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。／投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。／投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡りする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料は、足下の投資環境と今後の見通しをお知らせするために三菱UFJ国際投信が作成した資料です。／当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。／当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。／当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》

＜お客様専用フリーダイヤル＞ **0120-151034**
受付時間／9:00～17:00(土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

＜オフィシャルサイト＞ <http://www.am.mufg.jp/>

販売会社情報一覧表

ファンド名称: PIMCO ニューワールドインカムファンド

商号	登録番号等	加入協会
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	日本証券業協会

【当資料で使用した指数について】
■米国ハイイールド債券: BofAメリルリンチ 米国ハイイールド インデックス

BofAメリルリンチ 米国ハイイールド インデックスとは、BofAメリルリンチ社が算出する米国のハイイールド債券の値動きを表す指数です。

■新興国債券: JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している米ドル建ての新興国債および国債に準じる債券のパフォーマンスを表す指数で、指数構成国の債券発行残高に応じて構成比率を調整した指数です。同指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

■日本国債: シティ日本国債インデックス

シティ日本国債インデックスとは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。

■ユーロ国債: バークレイズ・ユーロ国債インデックス

バークレイズ・ユーロ国債インデックスとは、バークレイズが算出するユーロ圏の国債の値動きを表す指数です。バークレイズ・インデックスは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社(バークレイズ)が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、当該インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はバークレイズに帰属します。

■米回国債: バークレイズ米回国債インデックス

バークレイズ米回国債インデックスとは、バークレイズが算出する米国の国債の値動きを表す指数です。バークレイズ・インデックスは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社(バークレイズ)が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、当該インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はバークレイズに帰属します。

■米国投資適格社債: バークレイズ米国社債インデックス

バークレイズ米国社債インデックスとは、バークレイズが算出する米ドル建ての投資適格社債の値動きを表す指数です。バークレイズ・インデックスは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社(バークレイズ)が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、当該インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はバークレイズに帰属します。